

音 楽 科(1年生) 学習案内

◎中学校の音楽では…

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を育成することを目指すことを目標としています。(新学習指導要領より)

そして中学1年生の音楽では主に次のような教材を扱う予定です。場合によっては別の教材に替えることもあります。

第1学年 音楽 学習計画

期	月	学習内容	期	月	学習内容	期	月	学習内容
1 学 期	4	【歌唱】明るく伸びやかに歌おう 校歌、夏の思い出	2 学 期	8	【混声合唱】混声合唱に親しもう 校内合唱コンクール HEIWAの鐘、 マイバラード、 この星に生まれて 他	3 学 期	1	【混声合唱】音楽のまとまりを生かして歌おう あすという日が
	5	【器楽】アルトリコーダーに親しもう 喜びの歌、オーラリー、 うみ		9			2	【器楽】曲の雰囲気を感じ取りながら演奏しよう うみ
	6	【鑑賞】詩のイメージ・曲想を聴きとろう 春、魔王		10	【歌唱・鑑賞】日本の音楽 赤とんぼ		3	【器楽・鑑賞】日本の音楽 箏曲、日本の民謡と芸能
	7	【楽典・音楽のきまり】 音符と休符 指揮のしかた 強弱・速度記号		11	【楽典・音楽のきまり】 譜表、反復記号、 曲想をあらわす記号			
				12	【創作】 日本語の抑揚を生かした旋律づくり			

① 知識・技能

曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能が身についているか。

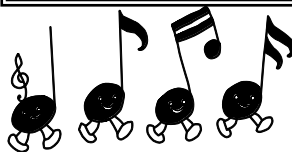
② 思考・判断・表現

曲にふさわしい音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聞くことができるか。



評価の観点

音楽では次の3つの観点を評価していきます



③ 主体的に取り組む態度

主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しむとともに、音楽によって生活を明るく豊かなものにし、音楽に親しんでいく態度が養われているか。

★評価の方法

音楽では3つの観点を、主に次のような方法で見していきます。

- 授業態度 基本的学習習慣が身についているか。授業で積極的自主的に課題に取り組んでいるか。演奏を集中して聴き、その特徴や良さを聴きとろうとしているか。歌唱・合唱練習に仲間と協力して取り組んでいるか。授業の目標に向かって、課題を解決しようとしているか。
- 表 現 自分の声の良さを伸ばし豊かな響きで伸び伸びと歌うことができるか。合唱では他のパートとの関わりを感じながら合唱できるか。楽器をていねいに正しく扱い、音色に気をつけて演奏できるか。
- 鑑 賞 曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる文化や歴史などとの関わり、音楽の多様性などについて理解し、音楽のよさや美しさを味わって聴き、自分の言葉で評価しているか。
- 提 出 物 課題プリントやワークノートなどにしっかり取り組み提出期限までに提出できるか。
- テ ス ト 小テストなどで授業内容や基礎的知識・理解の程度を調べます。
歌唱や楽器の実技テストで、ひとりひとりの進捗やこれからの課題を調べます。